

# Howatt技術とは？

howatt® ***h**igh-performance **o**rally disintegrating tablet with **w**ater-soluble polymer **a**nd **t**annic acid **t**echnology*

本製剤技術は、水溶性結合剤であるPVP (ポビドン) 又はHPC (ヒドロキシプロピルセルロース)、並びに矯味剤であるタンニン酸を構成成分とした、攪拌造粒による**口腔内崩壊錠の製剤技術**である。

(Japanese Patent No. 5775223)

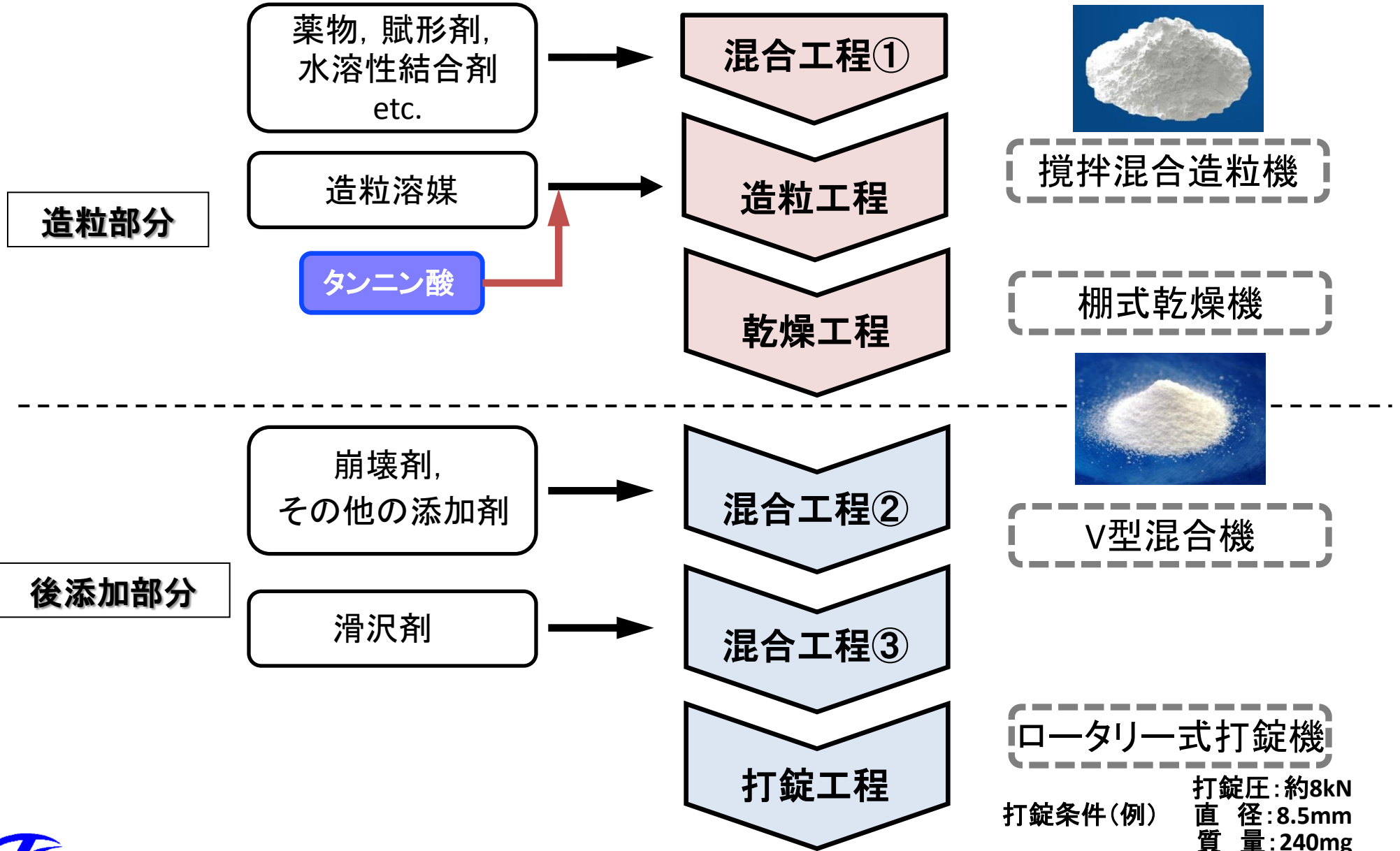
高い成形性  
(錠剤硬度: 50N以上)  
High Moldability

速い崩壊性  
(崩壊時間15秒以内、  
吸水時間30秒以内)  
Rapidly  
Disintegration

汎用的な設備  
で製造可  
Easy Manufacturing

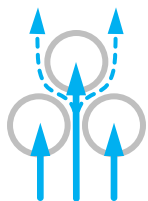


# 製剤技術『howatt.』の製造工程

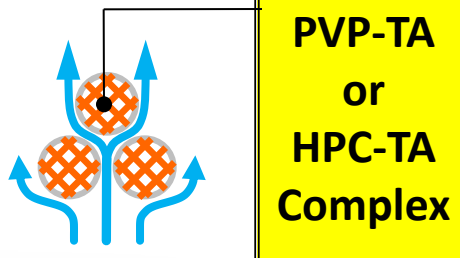


# 崩壊メカニズム(想像図)

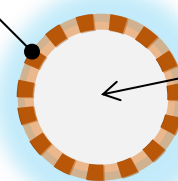
〔糖(造粒)粒子〕



タンニン酸  
+ PVP/HPC

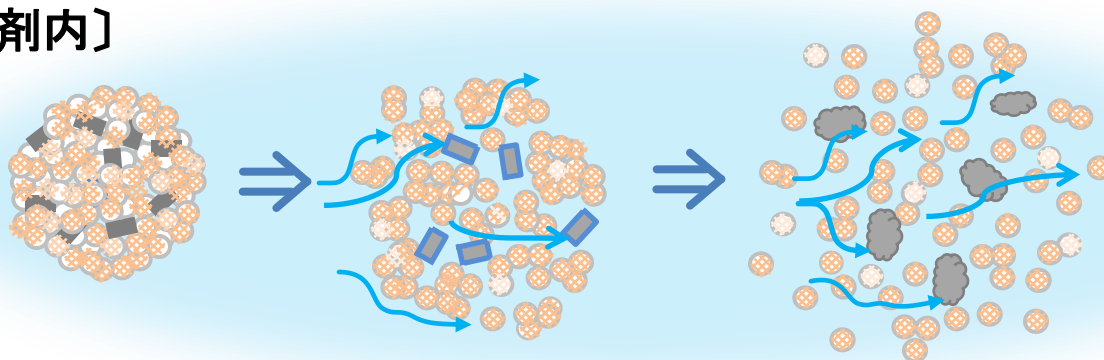


断面模式図



糖粒子

〔錠剤内〕



タンニン酸とPVP/HPCが非水溶性の複合体を形成する  
→糖(造粒)粒子に被膜形成する  
→粒子間へ水が拡散し易くなり、錠剤内部を水(唾液)が素早く拡散・浸透する  
→崩壊剤が水を吸って膨潤することで、錠剤が崩壊する。

